

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成22年12月16日(2010.12.16)

【公開番号】特開2009-117933(P2009-117933A)  
 【公開日】平成21年5月28日(2009.5.28)  
 【年通号数】公開・登録公報2009-021  
 【出願番号】特願2007-285771(P2007-285771)  
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

H 0 4 N 5/238 (2006.01)

H 0 4 N 101/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/232 Z

H 0 4 N 5/238 Z

H 0 4 N 5/232 A

H 0 4 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月27日(2010.10.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

撮影手段と、

使用者により前記撮影手段による撮影を指示する撮像指示手段と、

前記撮影指示手段による撮影の指示が継続している間、前記撮影手段による撮影を繰り返し

返して継続させる撮影制御手段と、

前記撮影制御手段によって前記撮影手段による撮影が繰り返し継続されている間に、変更する撮影条件を指定する指定手段と、

を備え、

前記撮影制御手段は、前記指定手段によって前記変更する撮影条件が指定された場合は、該指定された撮影条件を変更させながら繰り返し撮影するように前記撮影手段を制御することを特徴とするカメラ装置。

【請求項2】

前記撮影制御手段は、継続している撮影指示の開始時点における撮影条件を基準として、前記指定手段によって指定された撮影条件を変更させながら繰り返し撮影するように前記撮影手段を制御することを特徴とする請求項1記載のカメラ装置。

【請求項3】

使用者により、前記撮影手段による撮影準備を指示する撮影準備指示手段を更に備え、前記撮影制御手段は、前記指定手段によって前記変更する撮影条件が指定された場合は、前記撮影準備指示手段による撮影準備指示の開始時点における撮影条件を基準として、前記指定手段によって指定された撮影条件を変更させながら繰り返し撮影するように前記撮影手段を制御することを特徴とする請求項1記載のカメラ装置。

【請求項4】

前記撮影制御手段は、前記撮影手段による撮影が繰り返し継続させている間に、前記指定手段によって前記変更する撮影条件が指定される毎に、当該指定手段によって指定され

た撮影条件を変更させながら繰り返し撮影するように前記撮影手段を実行することを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れかに記載のカメラ装置。

【請求項 5】

前記指定手段によって指定する撮影条件は、フォーカス位置、又は露出値の少なくとも何れかを含むことを特徴とする請求項 1 乃至 4 いずれか記載のカメラ装置。

【請求項 6】

撮影手段を有するカメラ装置における撮影方法であって、  
使用者により前記撮影手段による撮影を指示する撮像指示ステップと、  
前記撮影指示ステップによる撮影の指示が継続している間、前記撮影手段による撮影を繰り返して継続させる撮影制御ステップと、

前記撮影制御手段によって前記撮影手段による撮影が繰り返し継続されている間に、変更する撮影条件を指定する指定ステップと、  
を含み、

前記撮影制御ステップは、前記指定ステップによって前記変更する撮影条件が指定された場合は、該指定された撮影条件を変更させながら繰り返し撮影するように前記撮影手段を制御することを特徴とする撮影方法。

【請求項 7】

撮影手段を有するカメラ装置が有するコンピュータを、  
使用者により前記撮影手段による撮影を指示する撮像指示手段、  
前記撮影指示手段による撮影の指示が継続している間、前記撮影手段による撮影を繰り返して継続させる撮影制御手段、

前記撮影制御手段によって前記撮影手段による撮影が繰り返し継続されている間に、変更する撮影条件を指定する指定手段

として実行させ、

前記撮影制御手段は、前記指定手段によって前記変更する撮影条件が指定された場合は、該指定された撮影条件を変更させながら繰り返し撮影するように前記撮影手段を制御するように実行させることを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】カメラ装置、撮影方法及びプログラム

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、カメラ装置、撮影方法及びプログラムに関するものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、かかる従来の課題に鑑みてなされたものであり、異なる種類のブラケット撮影を連続して行うときの使い勝手を向上させることが可能となるカメラ装置、撮影方法及びプログラムを提供することを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0007  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0007】

前記課題を解決するため請求項1記載の発明に係るカメラ装置にあっては、撮影手段と、使用者により前記撮影手段による撮影を指示する撮像指示手段と、前記撮影指示手段による撮影の指示が継続している間、前記撮影手段による撮影を繰り返して継続させる撮影制御手段と、前記撮影制御手段によって前記撮影手段による撮影が繰り返し継続されている間に、変更する撮影条件を指定する指定手段と、を備え、前記撮影制御手段は、前記指定手段によって前記変更する撮影条件が指定された場合は、該指定された撮影条件を変更させながら繰り返し撮影するように前記撮影手段を制御することを特徴とする。

【手続補正6】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0008  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0008】

また、請求項2記載の発明に係るカメラ装置にあっては、前記撮影制御手段は、継続している撮影指示の開始時点における撮影条件を基準として、前記指定手段によって指定された撮影条件を変更させながら繰り返し撮影するように前記撮影手段を制御することを特徴とする。

【手続補正7】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0009  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0009】

また、請求項3記載の発明に係るカメラ装置にあっては、使用者により、前記撮影手段による撮影準備を指示する撮影準備指示手段を更に備え、前記撮影制御手段は、前記指定手段によって前記変更する撮影条件が指定された場合は、前記撮影準備指示手段による撮影準備指示の開始時点における撮影条件を基準として、前記指定手段によって指定された撮影条件を変更させながら繰り返し撮影するように前記撮影手段を制御することを特徴とする。

【手続補正8】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0010  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0010】

また、請求項4記載の発明に係るカメラ装置にあっては、前記撮影制御手段は、前記撮影手段による撮影が繰り返し継続させている間に、前記指定手段によって前記変更する撮影条件が指定される毎に、当該指定手段によって指定された撮影条件を変更させながら繰り返し撮影するように前記撮影手段を実行することを特徴とする。

【手続補正9】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0011  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0011】

また、請求項 5 記載の発明に係るカメラ装置にあっては、前記指定手段によって指定する撮影条件は、フォーカス位置、又は露出値の少なくとも何れかを含むことを特徴とする

。

【手続補正 1 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

また、請求項 6 記載の発明に係る撮影方法にあっては、撮影手段を有するカメラ装置における撮影方法であって、使用者により前記撮影手段による撮影を指示する撮像指示ステップと、前記撮影指示ステップによる撮影の指示が継続している間、前記撮影手段による撮影を繰り返して継続させる撮影制御ステップと、前記撮影制御手段によって前記撮影手段による撮影が繰り返し継続されている間に、変更する撮影条件を指定する指定ステップと、を含み、前記撮影制御ステップは、前記指定ステップによって前記変更する撮影条件が指定された場合は、該指定された撮影条件を変更させながら繰り返し撮影するように前記撮影手段を制御することを特徴とする。

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

また、請求項 7 記載の発明に係るプログラムにあっては、撮影手段を有するカメラ装置が有するコンピュータを、使用者により前記撮影手段による撮影を指示する撮像指示手段、前記撮影指示手段による撮影の指示が継続している間、前記撮影手段による撮影を繰り返して継続させる撮影制御手段、前記撮影制御手段によって前記撮影手段による撮影が繰り返し継続されている間に、変更する撮影条件を指定する指定手段として実行させ、前記撮影制御手段は、前記指定手段によって前記変更する撮影条件が指定された場合は、該指定された撮影条件を変更させながら繰り返し撮影するように前記撮影手段を制御するように実行させることを特徴とする。

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】削除

【補正の内容】